

第17回かとう男女交流パーティー フォーマルでキリツと たこ焼きでホロツと 加東に行こつと

参加者
募集



近年の少子化の要因の一つである晩婚化・未婚化解消のため、結婚を望む男女に出会いの場を提供するかとう男女交流パーティー。今回は、スーツ・ジャケットなどの装いで、非日常の魅力をアピールしつつ、その姿とはかけ離れた「たこ焼き」の調理を通して、参加者同士の距離をぐっと近づけていただきます。そろそろ結婚を考えようかな…とお考えの方々に、ぜひ参加していただきたいイベントです。

日時 2月5日(日) 11時～15時(受付10時30分～)

場所 ウェストワンズカンツリー倶楽部
加東市上三草1136-67

参加費 1人 2,000円

対象者 男女とも概ね30歳～45歳の独身の方

定員 男女それぞれ15人

※応募多数の場合は、市内在住・在勤の方を優先し、抽選します。

内容 ○たこ焼きパーティー

○レクリエーション(ネクタイ結び対決など)

服装(ドレスコード) スマートカジュアル

※例 男性：ジャケット・ネクタイ・パンツなど

女性：ワンピースなど

申込方法

①住所・②氏名・③性別・④年齢・⑤電話番号を記入した電子メールを、まちの拠点づくりコンソーシアム事務局までお送りください。

申込期限 1月20日(金)

申し込み・問い合わせ

まちの拠点づくりコンソーシアム事務局

☎080-3787-5254

電子メール iitoko.kato@gmail.com



どんな服装でいけばいいんだ！？とお悩みの男性にはこちら！

男性限定・スーツの着こなしセミナー

『スーツでハンサム男子に変身 ～人と差をつけるスーツの着こなし～』開催！

男性を対象に、プロのファッションアドバイザーによる魅力アップセミナーを開催します。

このセミナーは、かとう男女交流パーティーへの参加者はもちろん、スーツを着こなしたい男性であれば、どなたでも参加可能です。

着こなし方ひとつで、恋愛やビジネスの強力なツールとなるスーツ。その全てを、プロから学んでみましょう。

日時 1月22日(日) 13時30分～15時(受付13時～)

場所 加東市中央図書館2階 会議室

対象 スーツを着こなしたい男性

参加費 500円

定員 25人(先着順)

講師 はるやま商事株式会社

法人営業部法人課長

福島崇仁さん

申込方法 ①住所・②氏名・③年齢・

④電話番号を記入した電子メールを、まちの拠点づくりコンソーシアム事務局までお送りください。

申込期限 1月20日(金)

申し込み・問い合わせ

まちの拠点づくりコンソーシアム事務局

☎080-3787-5254

電子メール iitoko.kato@gmail.com



謹賀新年

～平成29年～



加東市長
安田 正義

日本には、日付や方角、動植物や道具など、様々な縁起やいわれが多く根付いています。天気においても同様で、快晴が素晴らしいことはもちろん、実は雨の日も、身や精神を雨が清めるということから、参拝などによいとすることがあります。予報がどのようなものであれ前向きに考えていけば是好日ということでしょう。

天気予報も近年は様々です。気象庁などの公的な機関によるものに加え、民間事業者の参入も増えてきました。内容も、ニーズに合わせて多様化しています。その中で、秀逸なものがありました。

みなさまは「晴れ、時々紙吹雪」という予報が実際に出されたのをご存知でしょうか。この予報は、プロ野球で昨年優勝を飾った広島東洋カープの優勝パレードにあわせ、株式会社ウエザーニューズにより広島地方で流されたものです。「日頃から身近に感じてもらいながら、いざというときに思い出し、頼りにしてもらいたい」との思いから生まれたこの予報。

「親しまれ、話題となった結果、より多くの人に伝えるという本来の目的も果たした」と報道されています。



加東市議会議員
藤尾 潔

新年明けましておめでとうございます。みなさま方には穏やかな新春をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年は加東市制10周年、山田錦生誕80周年という区切りの年・年度でもあり、多くのイベント等も行われてきたところですが、一連の市制10周年記念イベントも4月の大相撲加東場所をもって一段落となります。

20周年を迎える際には、この10年で加東市がさらに住みよくなったね、活力が出てきたね、という会話を市民のみなさんと交わせるように次のステップを踏み出して行ければ、と思います。

2017年が区切りになるものを少し探してみました。合併1年後に旧3町の組織を一本化して、加東市として踏み出されたみなさまが10周年を迎えられていくことになる訳ですが、それ以外での変わった出来事となると浅学のわたしでは見つけることができませんでした。全国に目を向けますと、国鉄がJRになって30年だそうです。わたしは中学生でしたので、国鉄時代の記憶もあり、当時は禁煙車すらなく普通に電車の車内で喫煙が可能だったことを思い起こします。今の学生さんには「国鉄」という言葉も通じないと思いますし、電車の車両で喫煙ができたと言っても信じてもらえないかもしれません。30年の長さを感じます。

また、別の話として、「リカちゃん人形」が誕生して50年の年でもあるそうです。今でも子どもの間では人気の商品ですし、わたしも購入したことはありませんがもちろん知っています。このように、50年の時間のカベを超えて、子どもたちと共通の話題にできるものもありますね。

時間を経て変わっていくものと変わらないもの。ふと、松尾芭蕉の「不易と流行」という言葉を思い起こします。大事に守るべきものと変革すべきもの。芭蕉は、本質は同じだと述べています。しっかりと見定めながらよりよい加東のまちづくりにつなげていきたいと思っています。今年もよろしく願っています。